

催し物案内2009年度秋・冬号

2009年10月～2010年3月

# 多摩の博物館さんぽ



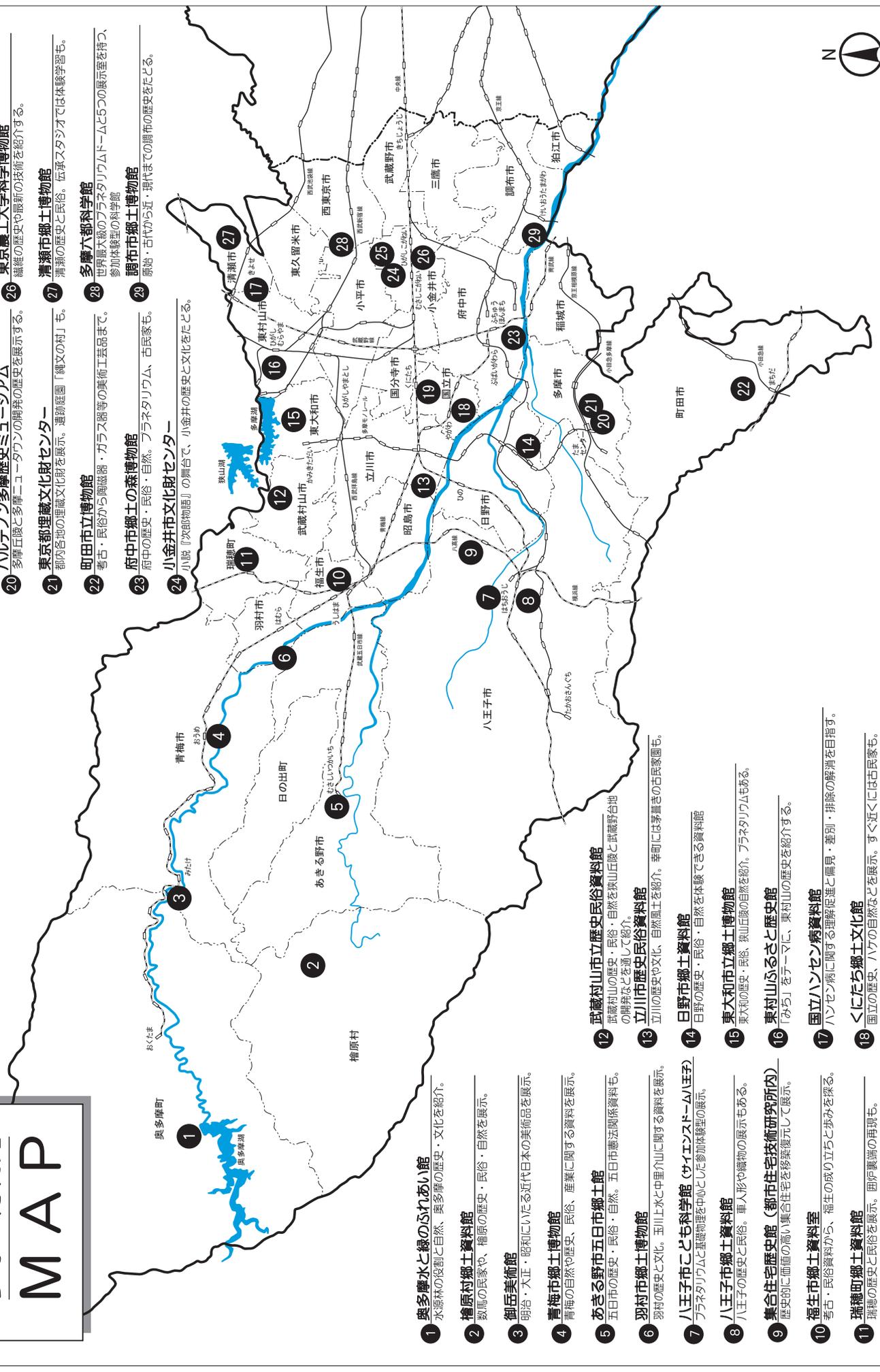
でかけてみよう! TAMAのミュージアム

お待たせしました!!

2009年10月より、2010年3月までの  
多摩地域で活動している博物館施設の展示  
会、イベント等情報満載でお届けします!

出かけてみよう!

# 多摩の博物館 MAP



- 1 **奥多摩水と緑のふれあい館**  
水源林の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。
- 2 **檜原村郷土資料館**  
数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。
- 3 **御岳美術館**  
明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。
- 4 **青梅市郷土博物館**  
青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。
- 5 **あきる野市五日市郷土館**  
五日市の歴史・民俗・自然、五日市憲法関係資料も。
- 6 **羽村市郷土博物館**  
羽村の歴史と文化、玉川上水と中里川に関する資料を展示。
- 7 **八王子市子ども科学館 (サイエンスドーム/八王子)**  
フラネタリウムと博物館を中心とした参加体験型の展示。
- 8 **八王子市郷土資料館**  
八王子の歴史と民俗、車人形や燻物の展示もある。
- 9 **集合住宅歴史館 (都市住宅技術研究所内)**  
歴史的に価値の高い集合住宅を移築復元して展示。
- 10 **福生市郷土資料室**  
考古・民俗資料から、福生の成り立ちと歩みを探る。
- 11 **瑞穂町郷土資料館**  
瑞穂の歴史と民俗を展示、戸戸裏山の再現も。

- 12 **武蔵村山市立歴史民俗資料館**  
武蔵村山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の開発などを通して紹介。
- 13 **立川市歴史民俗資料館**  
立川の歴史や文化、自然風土を紹介。幸町には茅葺きの古民家も。
- 14 **日野市郷土資料館**  
日野の歴史・民俗・自然を体験できる資料館
- 15 **東大和市立郷土博物館**  
東大和の歴史・民俗、狭山丘陵の自然を紹介。フラネタリウムもある。
- 16 **東村山ふるさと歴史館**  
「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。
- 17 **国立ハンセン病資料館**  
ハンセン病に関する理解促進と偏見・差別・排除の解消を目指す。
- 18 **くにたち郷土文化館**  
国立の歴史、ハグの自然などを展示。すぐ近くには古民家も。

- 19 **たましん歴史・美術館**  
多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。
- 20 **バルデノン多摩歴史ミュージアム**  
多摩丘陵と多摩ニュータウンの開発の歴史を展示する。
- 21 **東京都埋蔵文化財センター**  
都内各地の埋蔵文化財を展示。遺跡地図「縄文の村」も。
- 22 **町田市立博物館**  
考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。
- 23 **府中市郷土の森博物館**  
府中の歴史・民俗・自然。フラネタリウム、古民家も。
- 24 **小金井市文化財センター**  
小説『次郎物語』の舞台で、小金井の歴史と文化をたどる。
- 25 **江戸東京たてもの園**  
江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。
- 26 **東京農工大学科学博物館**  
繊維の歴史や最新の技術を紹介する。
- 27 **清瀬市郷土博物館**  
清瀬の歴史と民俗。伝承スタジオでは体験学習も。
- 28 **多摩六都科学館**  
世界最大級のフラネタリウムドームと5つの展示室を持つ、参加体験型の科学館
- 29 **調布市郷土博物館**  
原始・古代から近・現代までの調布の歴史をたどる。

1	<b>奥多摩水と緑のふれあい館 (0428-86-2731)</b>				
	水源林の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。				
開館時間	9:30 ~ 17:00	休館日	水曜日 (祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.4	入館料	無料
奥多摩の豊かな自然とダム of の仕組みや水の大切さなどを紹介し、東京都の水源地である奥多摩町と水道を利用する都市住民とのふれあいの場として、奥多摩町の歴史・文化・郷土芸能・地場産業等の紹介及び展示を映像等で分かりやすく紹介している。					
●秋の奥多摩ミニコンサート (11.21・22) 公演は午前・午後各1回 計4回予定 出演：都民交響楽団 (有志) 【URL】 <a href="http://www.okutama.gr.jp/">http://www.okutama.gr.jp/</a>					

2	<b>檜原村郷土資料館 (042-598-0880)</b>				
	数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。				
開館時間	9:30 ~ 17:00 (12月~3月は10:00~16:00)	休館日	火曜日 (祝日の場合は翌日) 年末年始 臨時休館 6.15 ~ 20	入館料	無料
●当館では「自然と観光」「歴史と民俗」の二つをテーマに景観や動植物、遺跡発掘時の出土品及び民具や兜式入母屋造りと呼ばれる古民家の模型などが展示されております。又、村の祭りを紹介する「レーザーディスクライブラリー」や自然を紹介する「パノラマ写真」並びに四季の移り変わりと年間を通しての村の行事等をハイビジョン映像に収録した「檜原村歳時記」が常時観賞可能となっております。					
●特別展「村の山野草標本展」(10.1 ~ '10.10.31) 檜原村の山野に自生する山野草の標本百十三点を展示する。					
●まゆ玉飾り ('10.1.10 ~ 18) 米粉で団子を作り、山から「つげ」の木を切ってきて神棚の前の畳の上に立て、枝先に団子とみかんを刺し、麻の皮三枚ほどを細かく裂いて被せたもので、家内安全と五穀豊穡を各家庭で祈願した小正月の行事。					
●「檜原村の野鳥写真展」('10.2.10 ~ 3.9) 村に生息している野鳥の写真二十点を展示する。 【URL】 <a href="http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/contents/sisetu/siryoukan/siryoukan_top.htm">http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/contents/sisetu/siryoukan/siryoukan_top.htm</a>					

3	<b>御岳美術館 (0428-78-8814)</b>				
	明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。				
開館時間	10:00 ~ 16:30 (11月~3月は16:00まで)	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日) 年末年始	入館料	一般 500円、高大生 400円 小中生 300円
●常設展示「日本近代洋画の魁 新宿中村屋の作家たち」 出品作家：荻原守衛、中村彝、中原悌二郎、曾宮一念、高村光太郎、他					
●企画展示「近代美術の流れー昭和後期の絵画展」(9.20 ~ '10.2.21) 出品作家：宮本三郎、熊谷守一、鈴木信太郎、梅原龍三郎、他					
●倉田三郎記念室「旅の素描 ポーランド・ハンガリーを描く」					
●スケッチの日 開館記念日 (10.31・11.1・11.3) 当日ご来館の方には、記念品をプレゼント! 【URL】 <a href="http://www.tamashin.or.jp/mitake.html">http://www.tamashin.or.jp/mitake.html</a>					

4	<b>青梅市郷土博物館 (0428-23-6859)</b>				
	青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.4	入館料	無料
●企画展「川の恵みとともにー多摩川の漁撈展ー」(~'10.1.31) 青梅にとって川と人々の生活とは密接な関わりを持ってきました。今回、多摩川の漁撈にスポットを当て、人々がどのように工夫を重ねながら川で漁を行ってきたのかを主に当館収蔵の漁撈具を展示する中で解説、紹介するものです。					
●通年展示「郷土のあゆみ展」 館蔵品の中から青梅市域の自然や歴史、産業に関する資料を展示します。 【URL】 <a href="http://www.ome-kyu.ed.jp/index.cfm/11,0,33,html">http://www.ome-kyu.ed.jp/index.cfm/11,0,33,html</a>					

5	<b>あきる野市五日市郷土館 (042-596-4069)</b>			
	五日市の歴史・民俗・自然。五日市憲法関係資料も。			
開館時間	9:30～16:30	休館日	火、水曜日、祝日 (水曜日が祝日の場合は翌日も) 年末年始	入館料 無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画収蔵展「新たに寄贈された郷土資料の数々」(～12.26) 平成18年度から20年度に寄贈された郷土資料の一部を一般公開。</li> <li>●郷土の古文書・その12「奉公人請状の事」(10.1～'10.1.31) 奉公をするときに店と取り交わした証文を紹介。</li> <li>●企画写真展(仮称)「写真で見えるあきる野市指定文化財」(2月中旬～3月下旬予定) 【URL】<a href="http://www.city.akiruno.tokyo.jp/index.php?oid=567&amp;dtype=1000&amp;pid=127">http://www.city.akiruno.tokyo.jp/index.php?oid=567&amp;dtype=1000&amp;pid=127</a></li> </ul>				

6	<b>羽村市郷土博物館 (042-558-2561)</b>			
	羽村の歴史と文化。玉川上水と中里介山に関する資料を展示。			
開館時間	4月～9月は9:00～18:00 10月～3月は9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は開館) 12.29～1.3	入館料 無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展『小さな手づくり おさいほうのひな形』(～12.20) 裁縫ひな形は、裁縫を学ぶために制作したミニチュアです。明治～昭和初期に制作された着物やワンピースなど衣類、蚊帳などの生活用品をひな形で展示します。</li> <li>●企画展「まゆ玉飾り」(10.1.9～1.17)</li> <li>●企画展「むかしのくらし」(10.1.10～1.31)</li> <li>●企画展 ひな人形展(10.1.31～3.7)</li> <li>●体験学習会「まゆ玉づくり」(10.1.9)</li> <li>●歴史講座「郷土史家入門」(10.1.9・1.16 予定)</li> <li>●自然観察会「冬芽の観察」(10.2.6)</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】<a href="http://www.city.hamura.tokyo.jp/museum/museum.html">http://www.city.hamura.tokyo.jp/museum/museum.html</a></p>				

7	<b>八王子市こども科学館 (サイエンスドーム八王子) (042-624-3311)</b>			
	プラネタリウムと基礎物理を中心とした参加体験型の展示。			
開館時間	10:00～17:00(ただし火～金曜 9:00～12:00は団体専用で開館)	休館日	月曜日、祝日の翌日。年末年始	入館料 大人200円 4歳～中学生100円
<ul style="list-style-type: none"> <li>●プラネタリウム投影番組「ドラえもん～宇宙ふしぎ大探検～」(10.17～)、「ダイナソー DX パタゴニア巨大恐竜の謎」、「銀河鉄道の夜」も好評投影中。「今夜の星空解説」もあります。</li> <li>●星空観望会(11.28・'10.1.23・3.27)</li> <li>●星空コンサート(12.19・'10.2.20・3.20)</li> <li>●浅川化石観察会(11.3)</li> <li>●科学工作教室、科学実験ショー、かんたん工作室など(土・休日開催)</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】<a href="http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/gakushu/sciencedome/">http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/gakushu/sciencedome/</a></p>				

8	<b>八王子市郷土資料館 (042-622-8939)</b>			
	八王子の歴史と民俗。車人形や織物の展示もある。			
開館時間	9:00～17:00(入館は16:30まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、 祝日の翌日、年末年始、 その他館内整理日	入館料 無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展「多摩の古墳」(～11.29) 3世紀後半～7世紀代(西暦250年～700年)までの間、日本全国に古墳が造られました。多摩地区では、6世紀以降に古墳群が本格的に造られるようになり、7世紀に全盛期を迎えます。多摩地区と八王子市内の古墳を最新の調査成果を踏まえて紹介します。</li> <li>●「中田遺跡発掘調査成果展」(10.2.6～3.22) 昭和41年に発掘調査された中田遺跡の西部を新たに発掘調査しました。今回は、その成果を郷土資料館で展示します。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】<a href="http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/rekishibunkazai/kyodoshiryokan/index.html">http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/rekishibunkazai/kyodoshiryokan/index.html</a></p>				

**9 集合住宅歴史館 (独立行政法人 都市再生機構 都市住宅技術研究所) (042-644-3751)**  
歴史的に価値の高い集合住宅を移築復元して展示。

開館時間	13:30 ~ 16:30	休館日	土曜日～月曜日、祝日 第1、第3金曜日、年末年始	入館料	無料 ※事前予約制
------	---------------	-----	-----------------------------	-----	--------------

日本住宅公団昭和30年代の団地や同潤会アパートなどを移築復元。実際に住戸の中に入ってご覧いただけます。併設の研究施設も一部見学可能です。  
移築復元住宅「同潤会代官山アパート」「蓮根団地」「多摩平団地」「晴見高層アパート」  
※事前予約制 予め電話かホームページで。  
【URL】 <http://www.ur-net.go.jp/rd/>

**10 福生市郷土資料室 (042-530-1120)**  
考古・民俗資料から、福生の成り立ちと歩みを探る。

開館時間	10:00 ~ 17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始	入館料	無料
------	---------------	-----	-----------------------	-----	----

●特別展示「松原庵の宗匠 一星布と友昇の俳諧」(～12.6)  
松尾芭蕉の系譜に連なる多摩の俳諧の名跡「松原庵」を継いだ八王子出身の榎本星布、福生出身の森田友昇の資料を中心に紹介します。  
●記念講演会「星布書簡に見る俳諧師の生活」(10.31 2:00～3:30) 講師 安田吉人(中央学院大学非常勤講師)  
【URL】 <http://www.museum.fussa.tokyo.jp>

**11 瑞穂町郷土資料館 (042-568-0634)**  
瑞穂町の歴史と民俗資料を展示。団炉裏端の再現も。

開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日、毎月16日 (16日が月曜日の場合は17日) 祝日、12.29～1.3	入館料	無料
------	--------------	-----	---	-----	----

●瑞穂町内の交通事故死した動物たち(～10.18)  
瑞穂町内の交通事故で死亡した動物たちの観察調査記録を、写真パネル等のほか事故死した動物の剥製も含め展示し、町内に生息する動物たちを取り巻く自然環境と社会環境の現状と問題点を考える。  
●常設展示(通年)  
【URL】 <http://www.town.mizuho.tokyo.jp/shisetsu/kyoudo-tosyo.html>

**12 武蔵村山市立歴史民俗資料館 (042-560-6620)**  
武蔵村山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の開発などを通して紹介。

開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	第1月曜日、第3水曜日 (祝日の場合は翌日) 12.28～1.3	入館料	無料
------	--------------	-----	--	-----	----

●特別展「酒造りの道具—渡辺酒造寄贈民具展2—」(10.10～11.29)  
●文化財見学会「ダイダラボッチ伝説と井戸めぐり」(10.24)  
●歴史講座「村山の酒造り—江戸後期を中心として—」(11.28)  
●季節展「お正月飾り」(12.19～'10.1.24)  
●季節展「桃の節供」('10.2.6～3.7)  
●自然観察会「(仮題)早春の狭山丘陵—野鳥と草花—」('10.3.13)  
【URL】 <http://www.city.musashimurayama.tokyo.jp/shiryokan.html>

**13 立川市歴史民俗資料館 (042-525-0860)**  
立川の歴史や文化、自然風土を紹介。幸町には茅葺きの古民家園も。

開館時間	9:00 ~ 16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.28～1.4	入館料	無料
------	--------------	-----	----------------------------	-----	----

原始から近現代の立川、自然、くらしと道具に関する資料を紹介する常設展示のほか、下記の展示を予定。  
●企画展「立川の文化財」(10.31～11.29)「東京文化財ウィーク2009 関連事業「銅鉦鼓」も合わせて展示。  
●写真展「立川駅周辺の移り変わり」(9.19～10.31)  
●企画展「立川の遺跡2009」('10.1.30～2.28)  
●企画展「新収蔵品展」('10.3.27～)  
●ミニ企画展「桃の節句」('10.2.6～3.7)  
【URL】 <http://www.city.tachikawa.lg.jp/cms-sypher/www/section/detail.jsp?id=154>

14	<b>日野市郷土資料館 (042-592-0981)</b>				
	日野の歴史・民俗・自然を体験できる資料館。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.4	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展「ほどくぼ小僧・勝五郎生まれ変わり物語 2009」(~ 11.23) 江戸時代の日野八王子が舞台となる生まれ変わり物語について、最新の調査成果もあわせ紹介します。</li> <li>●特別展「七生丘陵の自然と暮らし」(~ 12.3) 日野南部の「七生丘陵」をテーマに、雑木林の動植物や丘陵地域の歴史などを紹介します。会場は新選組のふるさと歴史館(日野市神明 4-16-1)です。</li> <li>●企画展「くらしの道具今・昔&amp;新収蔵品展」(11.28 ~ '10.4.4) 昭和初期から戦後ころの生活道具を手がかりに、当時の人々のくらしを考えます。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.city.hino.tokyo.jp/museum/">http://www.city.hino.tokyo.jp/museum/</a></p>					

15	<b>東大和市立郷土博物館 (042-567-4800)</b>				
	東大和の歴史・民俗、狭山丘陵の自然を紹介。プラネタリウムもある。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日) 祝日の翌日、12.28 ~ 1.4	入館料	無料 (プラネタリウムは有料)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●野草スケッチ展「植物画を描く」(10.24 ~ 12.27)</li> <li>●収蔵資料展 VOL.7('10.3.20 ~)</li> <li>●ロビー展「狭山丘陵で学んだよ」('10.3 月下旬~)</li> <li>●多摩の戦跡~写真パネル展 (旧日立変電所) ('10.2 月)</li> <li>●小さな文化財見て歩き~史跡めぐり中世編 (10.25)</li> <li>●自然観察会 / どんぐり工作を楽しむ (10.18)・野草教室 (11.3)</li> <li>●星空観察会 / 月や木星をみよう (10.24)</li> <li>●プラネタリウム / 秋番組「みんなが知ってる?! ブラックホール」(9.12 ~ 12.6) / 冬番組 (12.12 ~) / クリスマス特別投影 (12.20・23)</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.city.higashiyamato.lg.jp">http://www.city.higashiyamato.lg.jp</a></p>					

16	<b>東村山ふるさと歴史館 (042-396-3800)</b>				
	「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。				
開館時間	9:30 ~ 17:00(入館は 16:30 まで)	休館日	月・火曜日 (ただし、祝祭日が重なった場合は開館し、他の日に振替)、12.28 ~ 1.5 臨時休館 (3.18 ~ 19)	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展「全生園の 100 年と東村山」(~ 12.6)</li> <li>●東村山駅西口広場完成記念ロビー展示 (~ 10.17)</li> <li>●社会科見学対応展示「なつかしい暮らしと道具たち」('10.1.13 ~ 3.14)</li> <li>●東京都指定文化財「下宅部遺跡出土漆工関連出土品」を常設展示中 (八国山たいけんの里)</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/">http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/</a></p>					

17	<b>国立ハンセン病資料館 (042-396-2909)</b>				
	ハンセン病に関する理解促進と偏見・差別・排除の解消を目指す。				
開館時間	9:30 ~ 16:30(入館は 16:00 まで)	休館日	月曜および「国民の祝日」の翌日、年末年始、館内整理日	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展「隔離の百年ー公立癩(らい)療養所の誕生ー」(~ 12.20) 今年にはハンセン病の隔離政策として公立療養所が設置されてから 100 年目にあたります。当館では、公立癩療養所設置 100 年という節目に、ハンセン病とその回復者への関わり方を改めて振り返る場として、療養所設立の経緯や背景、当時の設置地域の反応などをご紹介する企画展を開催いたします。多くの皆様のご来館をお待ちしております。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.hansen-dis.or.jp/">http://www.hansen-dis.or.jp/</a></p>					

18	<b>くにたち郷土文化館 (042-576-0211)</b>				
	国立の歴史、ハケの自然などを展示。すぐ近くには古民家も。				
開館時間	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	休館日	第2、第4木曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●秋季企画展「水車の時代—暮らしと産業を支えた水車の力—」(10.24～12.6) 米搗ぎなど日々の暮らしを支え、また明治には産業の動力としても活躍した水車について。</li> <li>●「第4回 むかしの暮らし展」(10.1.16～3.7) むかし使われてきた生活の道具の紹介をします。</li> <li>●古民家伝統行事・各種体験教室 しめ縄飾り(12.20)、繭玉飾り(10.1.9)、ひし餅作り(10.2.3)、など詳しくはお電話またはHPにて。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.kuzaidan.com/province/index.html">http://www.kuzaidan.com/province/index.html</a></p>					

19	<b>たましん歴史・美術館 (042-574-1360)</b>				
	多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。				
開館時間	10:00～18:00 (入館は17:30まで)	休館日	月曜日、祝日 年末年始	入館料	100円
<ul style="list-style-type: none"> <li>●東洋古陶磁展 II 中国・朝鮮の古陶磁(10.27～12.6) ※12.5(土)14:00～ギャラリートークを予定</li> <li>●収蔵作品展(10.1.7～3.28)</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.tamashin.or.jp/">http://www.tamashin.or.jp/</a></p>					

20	<b>パルテノン多摩歴史ミュージアム (042-375-1414)</b>				
	多摩丘陵と多摩ニュータウンの開発の歴史を展示する。				
開館時間	10:00～18:00	休館日	不定休(10.20,21・11.17,18・12.16,28～1.3,19～21・2.16～18・3.23,24)	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展「収蔵品展 開発の記録(仮)」(10.3.20～5月)</li> <li>●企画展「貝のせかい 多摩の貝」(11.19～10.3.15)</li> <li>●企画展「開発を見つめた石仏たち(仮)」(10.3.20～7月)</li> <li>●暮らし体験クラブ(12月)</li> <li>●歴史講座「瓦から多摩丘陵を探る」(11.30・12.7)</li> <li>●連続講演「暮らしのなかの排除(仮)」(10.1月)</li> <li>●みんなの植物観察会(第2火曜)</li> <li>●植物観察会ステップアップコース(第4木曜・特別講演は10.1.14)</li> </ul> <p>その他 植物標本整理・古文書解読・定点撮影・石仏調査会・多摩暮らしの調査団などのボランティアも活動中。 4階に体験ルーム「キッズファクトリー」開室中(土日祝および多摩市立小中学校の長期休暇中開室)</p> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.parthenon.or.jp/museum/">http://www.parthenon.or.jp/museum/</a></p>					

21	<b>東京都埋蔵文化財センター (042-373-5296)</b>				
	都内各地の埋蔵文化財を展示。遺跡庭園「縄文の村」も。				
開館時間	9:30～17:00(ただし遺跡庭園は11月～3月は16:30に閉館)	休館日	12.29～1.3 3.15～3.19	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展示「多摩丘陵の縄文集落」(10.3.14～一年間)</li> <li>●文化財講演会(10.21・10.22・11.18)</li> <li>●文化財特別講演会(12.16・10.1.20・2.20・3.10)</li> <li>●発掘調査発表会(3.22)</li> <li>●縄文食体験(10.31・11.3) クリ、クルミ等の木の実で縄文クッキー作り</li> <li>●縄文アクセサリー作り教室(10.24) 軟らかい石で勾玉、耳飾作り</li> <li>●古代の布作り教室(11.28) 編布によるコースター作り</li> <li>●石の斧で木を切る(11.14) 復元した縄文時代の磨製石斧で木を切る体験</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.tef.or.jp/maibun/">http://www.tef.or.jp/maibun/</a></p>					

22	<b>町田市立博物館 (042-726-1531)</b>				
	考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。				
開館時間	9:00 ~ 16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 展示替え期間中、12.28 ~ 1.4	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「小森忍 日本陶芸の幕開け」(～10.25) 小森忍は中国陶磁の技術を研究し、また現代工業デザインの基礎概念を作った近代陶芸の父と呼ばれています。今回はその生誕120周年の記念展です。江別市セラミックアートセンター、瀬戸市美術館と田川市美術館との共同企画展であり、江別市セラミックアートセンター、瀬戸市美術館の小森忍2大コレクションに加え、中国陶磁の名品や、近代巨匠作品を加えた豪華な展示となっています。</li> <li>●「館蔵 ヨーロッパのガラス展」(11.10～'10.1.24) 当館が誇るガラスコレクションの中から、今回は16～20世紀のヨーロッパのガラス作品約110点を、ガラスの原料等と併せてご紹介します。</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.city.machida.tokyo.jp/">http://www.city.machida.tokyo.jp/</a>					

23	<b>府中市郷土の森博物館 (042-368-7921)</b>				
	府中市の歴史・民俗・自然。プラネタリウム、古民家も。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29 ~ 1.3、年末年始	入館料	大人200円 4歳～中学生100円
<p>本館二階常設展示室の一部がリニューアルオープンし、府中の歴史が簡単に辿れる「こども歴史街道」、さまざまな体験ができる「体験ステーション」、博物館の成果を展示する「企画展示室」が新たに設置されました。皆様のお越しをお待ちしております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展「発掘！府中の遺跡 国府はいつできたか&amp;調査速報」(10.1.23.～3.7) これまで発掘で明らかになってきた武蔵国府像のうち、国府の成立に焦点をあてます。</li> <li>●企画展「火の用心ー江戸時代の火事と対策ー」(～11.23)</li> <li>●企画展「川に翔ぶ、森に翔ぶ！～多摩川中流域の野鳥」(12.15～'10.5.5)</li> <li>●プラネタリウム秋番組(～12.6) 冬番組(12.12～'10.3.14)、「宮沢賢治 銀河鉄道の夜」(～'10.3.14)</li> <li>●府中市農業まつり(11.14・15) 当日は園内を無料開放。</li> <li>●「郷土の森梅まつり」(2月～3月上旬) 園内に咲き乱れる梅の花をお楽しみください。</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html">http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html</a>					

24	<b>小金井市文化財センター (042-383-1198)</b>				
	小説『次郎物語』の舞台で、小金井の歴史と文化をたどる。				
開館時間	9:00 ~ 16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29 ~ 1.3 館内整備のための臨時休館日	入館料	無料
<p>当館は作家下村湖人が青年団講習所の所長として講習生と語り、小説『次郎物語』第五部の構想を練った浴恩館を改修して資料館としたものです。市内の考古資料・古文書・民具をもとに、小金井市のあゆみや生活について常設展示しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展「(仮) 小金井市の指定文化財」(11.1～12.20) 市指定文化財や登録文化財候補等を実物や写真で紹介。</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.koganei.ed.jp/07bunkazai/center.html">http://www.koganei.ed.jp/07bunkazai/center.html</a>					

25	<b>江戸東京たてもの園 (042-388-3300)</b>				
	江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。				
開館時間	9:30 ~ 16:30(入園は16:00まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.4	入館料	大人400円、中(都外)高生200円、 大学生320円、65才以上の方200円、 小中(都内)無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展「甲武鉄道と多摩～中央線開通120周年記念」展(10.10～12.20)</li> <li>●「旧武蔵野郷土館」展('10.1.5～3.7)</li> <li>●「多摩の酒」展('10.3.20～5.30)</li> <li>●体験！発見！職人さん(10.3.4)、クリスマスリースづくり(11.28,29)、正月飾りづくり(12.5,6) 正月遊びイベント、('10.1.9,10)、はらっば大会('10.2.6,7)、春先キモノ日和('10.3.21,22)、武蔵野えどまる団(11.28,29・12.19,20・'10.1.16,17・2.6,7・3.21,22)</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.tatemonoen.jp/">http://www.tatemonoen.jp/</a>					

26	<b>東京農工大学科学博物館 (042-388-7163)</b>				
	繊維技術・製品の歴史や、本学学術資料の紹介。科学博物館友の会 伝統工芸会による活動。				
開館時間	10:00～17:00 (入館は16:00まで)	休館日	日・月曜日、祝日等 12/26～1/10	入館料	常設展無料
<p>11.8、11.9の2日間、東京農工大学大学祭に併せ、科学博物館友の会によるワークショップを開催します。藍染めや織物、手紡ぎ、わら工芸など、本館伝統工芸会12団体による様々な「ものづくり」を体験することができます。また、作製した作品は持ち帰ることができます。ご来館をお待ちしております。</p> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.tuat.ac.jp/~museum/">http://www.tuat.ac.jp/~museum/</a></p>					

27	<b>清瀬市郷土博物館 (042-493-8585)</b>				
	清瀬の歴史と民俗。伝承スタジオでは体験学習も。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
<p>●企画展「清瀬村誕生120周年記念写真展」(～10.18) 本年は清瀬村が誕生して120年目に当たり、これを記念し、市民等から募集した明治・大正・昭和・平成にわたる清瀬の写真を紹介すると共に、当館が収蔵する写真を展覧します。</p> <p>●「きよせの自然展示室」開設(10.3～) 清瀬を代表する自然景観「雑木林」。その四季折々の美しさや人の暮らしとの関わり、生息する多様な生物を身近に感じてもらうため常設展示室として開設します。</p> <p>●第25回清瀬美術家展(11.14～11.23) 清瀬市内在住・在勤の美術家(絵画・版画・彫刻)の作品を展示します。今年は小作品もご紹介します。</p> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.city.kiyose.tokyo.jp/">http://www.city.kiyose.tokyo.jp/</a></p>					

28	<b>多摩六都科学館 (042-469-6100)</b>				
	《緑と生活の調和》を実現する科学・技術を紹介する生涯学習施設。				
開館時間	9:30～17:00(入館は16:00まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 祝日の翌日 年末年始(12.28～1.4) 保守点検のための臨時休館日	入館料	大人500円、 小人200円(4歳～高校生)
<p>●第9回日本万華鏡大賞・多摩展(～11.3) 日本万華鏡大賞公募展の応募作品のうち、佳作以上の作品約30点を展示します。万華鏡作品を手にとって、次々と繰り出される色彩豊かな世界をご覧ください。</p> <p>●全天周映画「ナットのスペースアドベンチャー」(～11.29)</p> <p>●全天周映画「ダイナソー・アライブ!」(12.4～'10.3.31)</p> <p>●プラネタリウム特別番組やすらぎのプラネタリウム「ホームアースー宇宙から見た地球ー」(10.17・10.31・11.7・11.21)</p> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.tamarokuto.or.jp">http://www.tamarokuto.or.jp</a></p>					

29	<b>調布市郷土博物館 (042-481-7656)</b>				
	原始・古代から近・現代までの調布の歴史をたどる。				
開館時間	9:00～16:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、 12.29～1.3	入館料	無料
<p>●開館35周年特別企画「深大寺展」(～12.6) 天平5年(733)、満功上人によって創建されたと伝えられる深大寺の歴史と東国最古ともいわれる白鳳仏(重要文化財)をはじめとする文化財を紹介いたします。</p> <p>●「調布S ai(再・彩)発見～蔵出し!地域資料展」(11.21～11.29 10時～18時※最終日16時) 博物館・図書館・総務課公文書管理係・産業振興課が収集・保存してきた地域資料や市の倉庫に保管されているユニークな資料を一堂に集め、「こんな調布もあったのだ!」と再発見します。※会場は調布市文化会館たづくり2階ギャラリー</p> <p>●郷土学習展「ゲゲゲの女房昭和生生活展」(仮称)(12.23～'10.5月) 調布市在住の水木しげる氏夫人、武良布枝さん原作のNHKテレビ小説「ゲゲゲの女房」の時代背景となる昭和30～40年代の調布周辺の生活を再現します。</p> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1176118850606/index.html">http://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1176118850606/index.html</a></p>					

# 三多摩公立博物館協議会加盟館一覽

No.	館名	住所	電話	交通
1	奥多摩水と緑のふれあい館	〒198-0223 東京都西多摩郡奥多摩町原5	0428-86-2731	JR 青梅線「奥多摩駅」から小河内方面行きバス「奥多摩湖」下車
2	檜原村郷土資料館	〒190-0211 東京都西多摩郡檜原村3221	042-598-0880	JR 五日市線「武蔵五日市駅」から小岩行きか藤倉行きバス「郷土資料館」下車
3	御岳美術館	〒198-0173 東京都青梅市御岳本町1-1	0428-78-8814	JR 青梅線「御嶽駅」下車徒歩20分
4	青梅市郷土博物館	〒198-0053 東京都青梅市駒木町1-684	0428-23-6859	JR 青梅線「青梅駅」下車徒歩12分
5	あきる野市五日市郷土館	〒190-0164 東京都あきる野市五日市920-1	042-596-4069	JR 五日市線「武蔵五日市駅」下車徒歩17分
6	羽村市郷土博物館	〒205-0012 東京都羽村市羽741	042-558-2561	① JR 青梅線「羽村駅」西口下車徒歩20分 ② 東口コミュニティバスはむらみ羽村西コース「郷土博物館」下車
7	八王子市こども科学館 (サイエンスドーム八王子)	〒192-0062 八王子市大横町9-13	042-624-3311	JR 中央線八王子駅、または京王線「京王八王子駅」からバス「サイエンスドーム」下車、徒歩1分。
8	八王子市郷土資料館	〒192-0902 東京都八王子市上野町33	042-622-8939	京王線「京王八王子駅」または JR 中央線「八王子駅」からバス「市民会館」下車
9	集合住宅歴史館（独立行政法人 都市再生機構 都市住宅技術研究所）	〒192-0032 東京都八王子市石川町2683-3	042-644-3751	① JR 八高線「北八王子駅」下車徒歩10分② JR 八王子駅より大和田、東海大学病院経由 宇津木台行「ケンウッド前」下車徒歩5分
10	福生市郷土資料室	〒197-0003 東京都福生市熊川850-1	042-530-1120	JR 青梅線「牛浜駅」東口下車徒歩7分
11	瑞穂町郷土資料館	〒190-1211 東京都西多摩郡瑞穂町石畑1962	042-568-0634	JR 八高線「箱根ヶ崎駅」下車徒歩18分
12	武蔵村山市立歴史民俗資料館	〒208-0004 東京都武蔵村山市本町5-21-1	042-560-6620	多摩モノレール「上北台駅」から武蔵村山市 内循環バス三ツ木地区会館行き「かたくりの 湯」下車徒歩1分
13	立川市歴史民俗資料館	〒190-0013 東京都立川市富士見町3-12-34	042-525-0860	JR 中央線「立川駅」南口から立川駅北口行 きバス「農業試験場前」下車徒歩5分
14	日野市郷土資料館	〒191-0042 東京都日野市程久保550	042-592-0981	① 多摩モノレール・京王線「高幡不動駅」から 百草団地方面バス「高幡台団地」下車徒歩 5分②モノレール「程久保」下車徒歩7分
15	東大和市立郷土博物館	〒207-0031 東京都東大和市奈良橋1-260-2	042-567-4800	西武拝島線「東大和市駅」からイオンモール 行きバス「八幡神社」下車徒歩2分
16	東村山ふるさと歴史館	〒189-0021 東京都東村山市諏訪町1-6-3	042-396-3800	西武新宿・国分寺線「東村山駅」西口下車 徒歩8分
17	国立ハンセン病資料館	〒189-0002 東京都東村山市青葉町4-1-13	042-396-2909	西武池袋線 清瀬駅南口から 西武バス 久 米川駅行き・所沢駅行きで約10分（「ハン セン病資料館」で下車）
18	くにたち郷土文化館	〒186-0011 東京都国立市谷保6231	042-576-0211	JR 南武線「矢川駅」下車徒歩8分
19	たましん歴史・美術館	〒186-8686 東京都国立市中1-9-52	042-574-1360	JR 中央線「国立駅」南口前
20	パルテノン多摩 歴史ミュージアム	〒206-0033 東京都多摩市落合2-35	042-375-1414	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレ ール「多摩センター駅」下車徒歩5分
21	東京都埋蔵文化財センター	〒206-0033 東京都多摩市落合1-14-2	042-373-5296	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレ ール「多摩センター駅」下車徒歩5分
22	町田市立博物館	〒194-0032 東京都町田市本町田3562	042-726-1531	小田急線・JR 横濱線「町田駅」から藤の台 団地行きバス「市立博物館前」下車徒歩7分
23	府中市郷土の森博物館	〒183-0026 東京都府中市南町6-32	042-368-7921	京王線・JR 南武線「分倍河原駅」から京王バ ス郷土の森総合体育館行きバス「郷土の森正 門前」下車
24	小金井市文化財センター	〒184-0003 東京都小金井市緑町3-2-37	042-383-1198	JR 中央線「武蔵小金井駅」下車徒歩
25	江戸東京たてもの園	〒184-0005 東京都小金井市桜町3-7-1	042-388-3300	JR 中央線「武蔵小金井駅」北口からバス7 分「小金井公園西口」下車
26	東京農工大学科学博物館	〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16	042-388-7163	JR 中央線「東小金井駅」南口下車徒歩9分
27	清瀬市郷土博物館	〒204-0013 東京都清瀬市上清戸2-6-41	042-493-8585	西武池袋線「清瀬駅」北口下車徒歩10分
28	多摩六都科学館	〒188-0014 東京都西東京市芝久保町5-10-64	042-469-6100	①西武新宿線「花小金井駅」北口下車徒歩 18分②西武新宿線「田無駅」北口よりはな バス多摩六都科学館行き
29	調布市郷土博物館	〒182-0026 東京都調布市小島町3-26-2	042-481-7656	京王相模原線「京王多摩川駅」下車徒歩4分